



発行所 特定非営利活動法人 チャレンジド ステーション クジラ

196-0003 昭島市松原町3-6-7 アートヒルズ 105

電話/FAX 042-569-6433

Email shurou-kujira@9jira.com URL http://www.9jira.com



## 第2回企業セミナー開催報告「障害者雇用の今と今後の展開」



2025年5月23日、昭島市保健福祉センター（あいぽく）にて、昭島市障害者就労支援センタークジラ主催による第2回企業セミナー「障害者雇用の今と今後の展開」を開催しました。本セミナーは、来年7月に予定されている障害者雇用率の引き上げ（2.7%）を背景に、企業が今後の雇用環境にどう対応すべきかを考える機会として企画したものです。

講師には、障害者雇用に精通した相沢保氏をお迎えし、「障害者雇用の今と今後の展開」と題して講演が行われました。当日は、7社より計8名の方々にご参加いただき、障害者雇用に関する最新の法制度や支援制度の解説、実際の雇用事例の紹介など、実務に役立つ情報が提供されました。

セミナーは開会の挨拶に続き、参加企業による自己紹介からスタート。講演では、障害者雇用対策や労働市場の動向、制度のポイント、障害特性の理解、精神・発達障害者との接し方など、実践的な内容が盛り込まれ、参加者の関心を集めました。また、昨年行われました第1回目の企業セミナーで寄せられた質問への回答も行われ、継続的な学びの場としての意義が感じられました。講演後には懇親会が実施され、お菓子をいただきながら和やかな雰囲気の中、企業間の情報交換や具体的な課題への助言が行われるなど、充実した内容となりました。参加者様からは「相沢先生のテンポよい講座が楽しく、あっという間に時間が過ぎてしまった」「他社の話も大変参考になった」「ジョブコーチについても少し聞いてみたい」などの声が寄せられ、障害者雇用への理解と意欲が高まる機会となりました。



## あきる野学園保護者会講演会

2025年2月12日、東京都立あきる野学園にて保護者の方向けに障害年金の基礎講座が開催されました。

当日はセンター長の元木が講師として参加しました。あきる野学園からは主幹の吉澤先生と一緒にセッションを行い、あきる野学園の小学部・中等部・高等部の保護者の方に向けてお話しをしました。会場からは率直な質問をたくさんいただき、活発な意見交換の場となりました。これからも皆様の思いに寄り添い、それを支援に活かしていければと考えております。



# 医療法人徳洲会 東京西徳洲会病院

じむぶ じむじちょう いとうだいすけ さま  
事務部 事務次長 伊東大介 様

ご寄稿いただきました

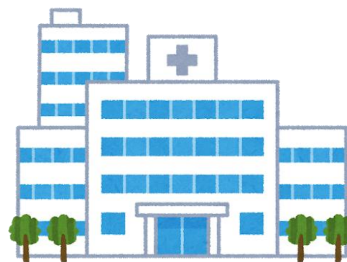
ルーコラム 41号



当院は許可病床568床の急性期病院です。徳洲会グループで、初めて東京にできた施設となります。

クジラと私の最初の出会いは、2024年6月12日でした。

私は、「障害者雇用の強化を目指したい」という事務長の指示を受け、どう対応しようか考えていました。何か行動しないと結果は出ないと考え、インターネットで【障がい者就労支援 昭島市】と検索してクジラを認識しました。住所を確認すると病院から徒歩3分の立地。早速、電話して面談の申し込みをして当日を迎えました。



私から「こんなに近い立地にあるのに、こちらから挨拶もせず申し訳ない」と挨拶したのを覚えております。「障がい者雇用を強化したい、特に昭島市の障がい者を雇用して一緒に働きたい」と話しました。初めて会ったにもかかわらず、私たちの強引なお願いに温く対応してください感謝いたします。

その後、クジラからの紹介で現在まで4名の方が当院に就職されています。小熊さんは最初に当院に入職しました。人事課で職員の入職の対応をされており、もともとの人間的受け皿の大きさもあり、すぐに当院に馴染み、人事課の一員として働いております。一時、腰痛が悪化してお休みしましたが、無事に復職した際に【快気祝い】としてご自身で事務員全員分のどら焼きを準備して配布するほどの気配りの人です。これからも当院で存分に小熊さんの力を発揮して欲しいです。

他の部署に入職された方で「一度に複数の指示はしないでください」とクジラの担当者から申し送りを受けていました。しかし、忙しくなった現場の職員が重複の指示を出して困った本人が帰宅時にクジラにSOSを出した事がありました。すぐに担当者から電話連絡があり、翌日当院に訪問がありました。私は受入側である当院の不手際、対応の非を謝罪しました。利用者にトラブルがあればすぐに連絡、そして現場にかけつけて事実確認、状況改善をしようとする姿勢に感銘しました。見習わなくてはいけない、また、本当に利用者に寄り添って対応している事業所なんだと痛感させられた事例でした。

当院は、開院から20年経過しましたが、まだまだ発展途上です。現在17名の障がい者の方と一緒に働いていますが、ここ数年で30名を超える雇用を目指しております。

これからも地域の方々に「東京西徳洲会病院があっって良かった」と思ってもらえる施設になるためクジラのを借りながら、雇用者と一緒に成長していきたいと考えます。



わたし げんざい しょう しゃわく どうきょうにしとくしゅうかいびょういん きんむ しょくしゅ じんじ  
私は現在、障がい者枠で東京西徳洲会病院で勤務をしています。職種は人事になりま  
しごとないよう おも かんごしょく がくせい たいおう かんごし さいよう かん しごと しごと  
す。仕事内容は主に看護職の学生の対応と看護師の採用に関する仕事をしています。仕事に  
つ こんかい せわ どうじょう いただ  
就くにあたり今回もクジラのお世話になり、東條さんにフォローして頂いています。

クジラとのお付き合いはもう約 15 年以上前からになります。広報誌に書かせていただく  
か いめ どうじ せいしんしょうがいしゃ こよう まった すす もと ちょう やま  
のも2回目になります。当時、精神障害者の雇用は全く進んでおらず、元センター長の山  
ざき ひっし おも しごとさが きおく のこ じぶんじしん どうじ  
崎さんと必死の思いで仕事探しをしたのが記憶に残ります。自分自身でも当時からボラン  
かつどう つづ いま こよう げんば せいしんしょうがいしゃ しゅうしよく  
ティア活動を続けていたこともあり、今の雇用の現場では精神障害者だからといって就職  
こま げんじょう すこ かいぜん ほうていこようりつ の  
に困るといった現状は少しずつ改善されて法定雇用率も伸びています。

徳洲会の面接ではその場で人事をしてみようと今の上司の方から言われたということも  
とくしゅうかい めんせつ ば じんじ いま じょうし かた い  
あり、どんな仕事内容か少し戸惑いもありました。しかし、人事という仕事は仕事中は気を抜  
しごとないよう すこ とまど じんじ しごと しごとちゅう きぬ  
けません。一つの失敗が、採用する方の人生を左右するからです。それには今までの職歴の  
ひと しっぱい さいよう かた じんせい さゆう いま しょくれき  
積み重ねが功を奏しました。人生の先輩方から学んだ事、自分自身で磨いてきた仕事のスキ  
つ がさ こう そう じんせい せんぱいがた まな こと じぶんじしん みが しごと  
ル。一つ一つに無駄はなかった事に気付かされます。電話対応やパソコンを使った作業、学  
ひと ひと むだ こと きづ てんわたいおう つか さぎょう かく  
生さんに昭島の魅力を伝えること、薬を飲む以上前日から気をつけること。沢山の学びが今  
せい あきしま みりよく つた くすりの いじょうぜんじつ き たくさん まな いま  
の自分を形成しています。

ただ頑張り過ぎてしまう性格で失敗をしました。長時間の椅子に座って行う基本の作業が、  
が んば す せいかく しっぱい ちょうじかん い す すわ おこな きほん さぎょう  
持病の腰痛を悪化させ、椎間板ヘルニアになってしまいました。今年の3月に発症し、約3  
じびょう ようつう あっか ついかんぼん ことし がつ はっしょう やく  
ヶ月間の休職期間を頂きました。同じ人事課の職員の方達には多大なるご迷惑をお掛け  
か げつかん きゅうしょくきかん いただ おな じんじか しょくいん かたち ただい ごめいわく か  
しました。復職後まだまだ完全に完治した状態ではありませんが、職場が病院だけな事も  
ふくしょくご かんぜん かんち じょうたい しょくば びょういん こと  
あり、整形外科に通い、リハビリを受けつつ徐々に回復しております。

最後に、どんな障がいを抱えていても働くことで輝いている人達を見てきました。働く  
さいご しょう かか はたら かがや ひとたち み はたら  
事が全てではありませんが、やりがいを見つけられ人生が輝いた事にクジラの職員の方た  
こと すべ こと み じんせい かがや こと しょくいん かた  
ちに感謝すると共に昭島市で貢献できる事に全力を注いでいきます。



## コラムによせて

### — 職員より —

おぐま ねん あゆ せいしんしょうがいしゃこよう さきが がんば こころ  
小熊さんの15年にわたる歩みと精神障害者雇用の先駆けとして頑張ってくれたことに心  
けいひ ひょう こんなん の こ どうきょうにしとくしゅうかいびょういん がくせい かんごし みらい ささ すがた  
から敬意を表します。困難を乗り越え、東京西徳洲会病院で学生や看護師の未来を支える姿に、  
くじら しょくいん はげ こと いっしょ えがお あゆ  
クジラの職員も励まされています。これからも一緒に、笑顔で歩いていきましょう。

# かのうただし しょうがいしゃこようけんぶんろく 加納正の障害者雇用見聞録

## A型、B型、企業（特例も含め）、公務職場（集約型オフィスも含め）で、どこで働くか？

障害者の働く場のメニューとして、自営を除けば、就労継続支援A型、就労継続支援B型、民間企業（特例子会社、「障害者雇用ビジネス」も含めて）、公務職場（集約型オフィスも含め）が一般的である。就労継続支援A型で働く障害者は約8.4万人、就労継続支援B型38.3万人となっている。障害福祉サービスと言われるこれらの事業を実施している事業所は就労移行支援事業も行っている多機能事業所がある。



### 就労移行事業からB型で就労支援

H市にある社会福祉法人のB型（製本関係作業、箱折り、農業）は「就労移行支援は期間が限定されており、期間内での就職が困難」との理由で就労移行事業を廃止してB型の中に就労を目指す人をグループにして、作業内容も高度のものを行い、就労へ繋げる展開を始めている。

## A型の変化

A型は障害福祉サービスであるが、労働法が適用され、雇用関係として最低賃金が適用される。2024年8月、「就労継続支援A事業所、全国で5千人解雇」と新聞報道され、問題視された。「国による報酬改定の影響で経営が困難になった」というのが理由で、「他のA型、B型へ再就職をあっせんする」と事業者は対策を説明していた。昨年からの全国的A型の閉鎖が相次ぎ、250カ所が減り、解雇された利用者は7千人に達した。

## 特例子会社（知的障害者）とA型（精神障害者）の交流と連携

知的障害者の「雇用の義務化」を契機に知的障害者の清掃を主とした特例子会社の設立が促進された。雇用の拡大に繋がったが、その職場へ精神障害者を雇用するためには、雇用管理（仕事の仕方や支援方法）に多少の違いがあり、特例子会社では知的障害者中心が多く、精神障害者の雇用拡大に向けて、機材や仕事の仕方、雇用管理が話題となっている。特例子会社の社長を案内して、都内社会福祉法人のA型の作業現場を見学させていただいた。そこは、区内の放課後デイサービスの部屋の清掃でワックス掛けなど、精神障害者がチームで働いていた。特例子会社では、モップ、掃除機の作業形態、雰囲気も違っていたが、雇用側の意見交換と交流で情報共有や人材の確保など示唆に富んだものであった。



国や地方自治体の予算や制度変更、経済の変動に左右されず、障害特性が認められ一人一人が自己実現、社会参加が保障される、自分に合った働く場所が保障される制度、政策が求められる。

ぶんせき かのうただし  
(文責・加納正)

# 昭島市障害者就労支援事業 2024年度事業報告

## ★昭島市障害者就労支援事業利用登録状況

・利用登録者数:254名(実人数)

身体障害者 19名

知的障害者 167名

精神障害者 88名

発達障害者他 57名

合計331名(重複含む)

・就労合計者数:210名(実人数)

継続就労者217名

新規就職者51名

合計268名(重複含む)

・就職支援 8,524件

① 職業相談 1,899件

② 就職準備 1,095件

③ 職場開拓 1,090件

地域連携 4,324件(新規開拓活動1,079件)

④ 職場実習 498件

⑤ 職場定着 3,761件

⑥ 離職支援 181件

・生活支援 11,596件

① 日常生活 3,255件

② 職業生活 2,334件

③ 社会生活 3,121件

④ 将来設計・自己決定支援 2,886件

## ★参加会議報告

当センターでは、障害者就労支援に関する各種会議・式典等に参加し、地域連携の強化と情報収集に努めました。以下に、2024年度の主な参加実績を報告いたします。

### ○昭島市との連携会議

・差別解消パンフレット作成委員

・差別解消支援地域協議会

・就労支援部会会議

・昭島市障害者(児)福祉ネットワーク

・昭島市障害者自立支援推進協議会・懇談会

・昭島市障害者地域支援協議会

・事例検討委員会

### ○式典等への参加

・きょうされん 30周年記念式典

・昭島市役所 70周年記念式典

### ○雇用・就労支援関連会議への参加

・ハローワーク立川主催 雇用連絡会議

・ハローワーク青梅主催「雇用連絡会議」

・東京都障害者就労支援関係機関意見交換会

・多摩地域障害者就労支援事業実施団体連絡会

・西多摩の会

・けるんネットワーク会議

### ○特別支援学校との連携会議

・東京都立青峰学園連絡会議

・東京都立東久留米特別支援学校連絡会議

## ナイトサポート・ホリデーサポートのお知らせ

会社の帰りやお休みの日など、気軽にご相談いただける面談を行っています。予約制となっておりますので、ご来所の際は必ず事前にご連絡(お電話・担当者のLINEなど)をお願いいたします。

TEL 042-569-6433

ナイトサポート	ホリデーサポート
(17:15-21:00)	(10:00-16:00)
11月14日 金曜日	11月15日 日曜日
12月はありません	
1月9日 金曜日	1月18日 日曜日
2月はありません(イベント実施)	
3月13日 金曜日	3月15日 日曜日

# クジラニュース 2025

さいていちんぎんきん ひ あ **最低賃金 引き上げ** ねん がつ か **2025年10月3日から1226円(東京都)**  
 こようりつ ひ あ **雇用率 引き上げ** れいわ ねん がつ **令和8年7月から民間企業2.5→2.7%へ引き上げ**  
 あら しょうがいしゃふくし **新たな障害者福祉サービス「就労選択支援」** しゅうろうせんたくしえん (2025年10月～)  
 しゅうろうせんたくしえん しょうがい かた しごと たいけん そうだん つう **「就労選択支援」は、障害のある方が仕事の体験や相談を通じて、自分に合った働き方**  
 えら **選べるようにサポートする新しい支援です。** あたら しえん

## クジライベント報告



ねん がつ か ど **2024年11月9日(土)、昭島市水道部の施設見学と昼食会を**  
 かいさい **開催しました。** さんかしゃ **参加者27名が、当日昭島市水道部に集合しました。** どうじつあきしましすいどうぶ しゅうごう



けんがく **見学では、市の職員の方から水道施設についての丁寧** し しょくいん かた すいどうしせつ ていねい  
**なご説明をいただき、みんなで水の大切さを改めて実感** ごせつめい みず たいせつ あらた じっかん  
**しました。その後は、少し歩き昼食会場の「とんでん」** あと すこ ある ちゅうしょくかいじょう  
**へ移動。テーブルごとに分かれて、和やかな雰囲気の中、** いどう わ なご ふんいき なか  
**おいしいお食事で会話も弾み、笑顔あふれるひととき** しょくじ かいわ はず えがお  
**になりました。** なりました。

## 次回のイベント

ねん がつ にち ど よてい **2026年2月28日(土)に予定しています**

たちかわぼうさいかん けんがく あと たちかわ **立川防災館で見学の後、立川のレストランでお昼を食べます。見学の日が近くなったら詳** ひる た けんがく ひ ちか くわ  
**しい案内を送ります。お楽しみに！** あんない おく たの

## NPO法人 チャレンジド ステーション クジラ 賛助会費納入のお願い

ひごろ **日頃より、NPO法人 チャレンジドステーションクジラの活動にご理解いただき、ご支援・ご協力を賜** ほうじん かつどう りかい しえん きょうりよく たまわ  
**り、誠にありがとうございます。いただいた会費は当法人の運営をささえるために大切に活用させていただ** まこと かいひ どうほうじん うんえい たいせつ かつよう  
**いております。今後とも、温かいご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。** こんご あたた しえん たまわ ねが もう あ

ねん か い ひ えん **年会費：1口 2,000円**

れん ら く さき **連絡先：042 (569) 6433**

ふり こ み さ き **振り込み先：青梅信用金庫昭島支店 店番015 口座(普通) 0711599** おう め しん よう きん こ あきしまし てん てんばん こうざ ふつう

こうざめい **口座名：特定非営利活動法人チャレンジド ステーション クジラ 理事 東條芳男** とくていひえいりかつどうほうじん りじ どうじょうよしお

※クジラの利用料は無料です。 りょうりょう おりょう